
2025年3月期 第3四半期（累計）
決算説明資料

2025年2月6日



ユナイテッド株式会社
(東証グロース：2497)

アジェンダ

1 2025年3月期 第3四半期（累計）決算概要 p.3

2 2025年3月期 第3四半期 事業概況 p.7

3 Appendix p.29

本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

連結業績

- コア事業である投資事業、教育事業で計画を上回る見通しとなり、2025年3月期通期連結業績予想を上方修正。

詳細 p.4

投資事業

- 投資実行数が拡大。今期計画30社に対して第3四半期累計で36社に投資実行。
- 投資先dely(株)が東証グロース市場に上場。

詳細 p.8, p.14

教育事業

- 個別指導塾事業を展開する(株)ベストコの株式譲渡が完了。

詳細 p.20

人材マッチング
事業

- 人材紹介事業とデザイナー特化型マッチング事業の拡大により、前年同期比+33%の増収。

詳細 p.22

アドテク・コンテンツ
事業

- フォッグ(株)のオンラインくじ「RAFFLE」が拡大。同社は第3四半期終了時点で前期通期売上高を上回る成長。

詳細 p.26

2025年3月期 通期連結業績予想の修正※1 および業績進捗

以下要因により、2025年3月期通期連結業績予想を上方修正。

投資事業：投資先dely(株)の上場による保有株式の売出し。

教育事業：(株)ベストコを第4四半期から連結開始※2。

(単位：百万円)	前回発表予想(A)	今回発表予想(B)	増減額(B-A)	第3四半期実績 (累計)	進捗率
売上高	9,400 ~ 10,300	11,400 ~ 11,700	2,000 ~ 1,400	9,415	80% ~ 83%
営業利益	2,000 ~ 2,500	2,700 ~ 3,000	700 ~ 500	3,125	104% ~ 116%
経常利益	2,000 ~ 2,500	2,600 ~ 2,900	600 ~ 400	3,071	106% ~ 118%
親会社株式に帰属する 当期純利益	1,150 ~ 1,500	1,450 ~ 1,700	300 ~ 200	1,915	113% ~ 132%

※1 2024年11月21日公表「[2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ](#)」を参照

※2 2024年11月21日公表「[株式会社ベストコの持株会社である株式会社グローバルアシストホールディングスの株式取得（子会社化）に関するお知らせ](#)」を参照

2025年3月期 第3四半期（累計）業績ハイライト

投資事業で有価証券の売却量を前年同期比で減少させたため、連結業績は前年同期比で減収減益。
トップラインの拡大により、人材マッチング事業は前年同期比で増収・営業損失縮小、
アドテク・コンテンツ事業は前年同期比で増収・増益。

連結業績

売上高	9,415	百万円	(前年同期比△13%)
営業利益	3,125	百万円	(前年同期比△37%)

コア事業

投資事業	売上高	4,861	百万円	(前年同期比△24%)
	営業利益	4,062	百万円	(前年同期比△31%)
教育事業 <small>(第3四半期より(株)ブリューアスを教育事業へ変更)</small>	売上高	847	百万円	(前年同期比△37%)
	営業利益	△331	百万円	(前年同期比△257百万円)
人材マッチング事業	売上高	494	百万円	(前年同期比+33%)
	営業利益	△118	百万円	(前年同期比+240百万円)

収益期待事業

アドテク・コンテンツ事業	売上高	3,214	百万円	(前年同期比+21%)
	営業利益	238	百万円	(前年同期比+4%)

アジェンダ

1 2025年3月期 第3四半期（累計）決算概要 p.3

2 2025年3月期 第3四半期 事業概況 p.7

3 Appendix p.29

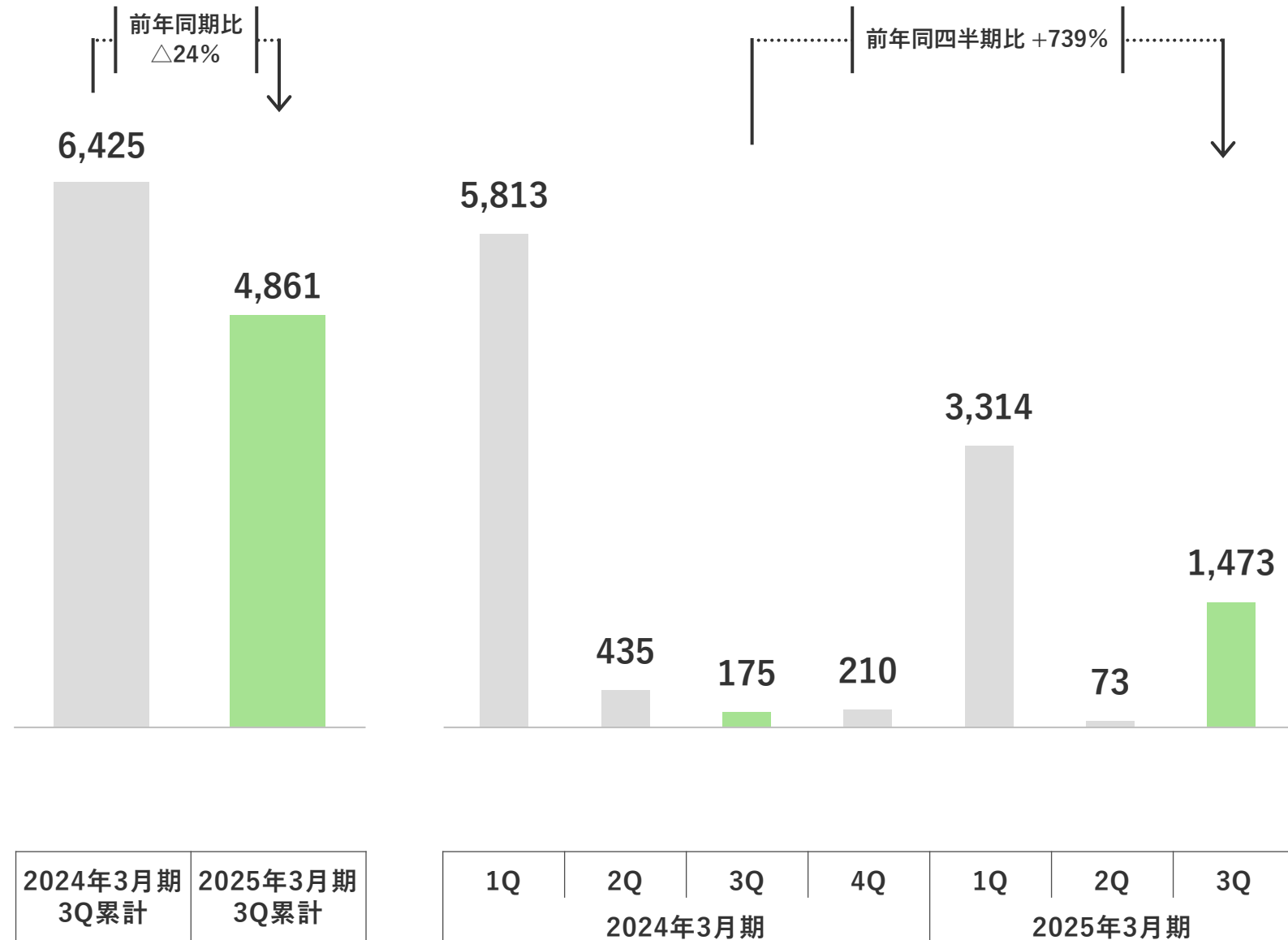
本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

投資事業

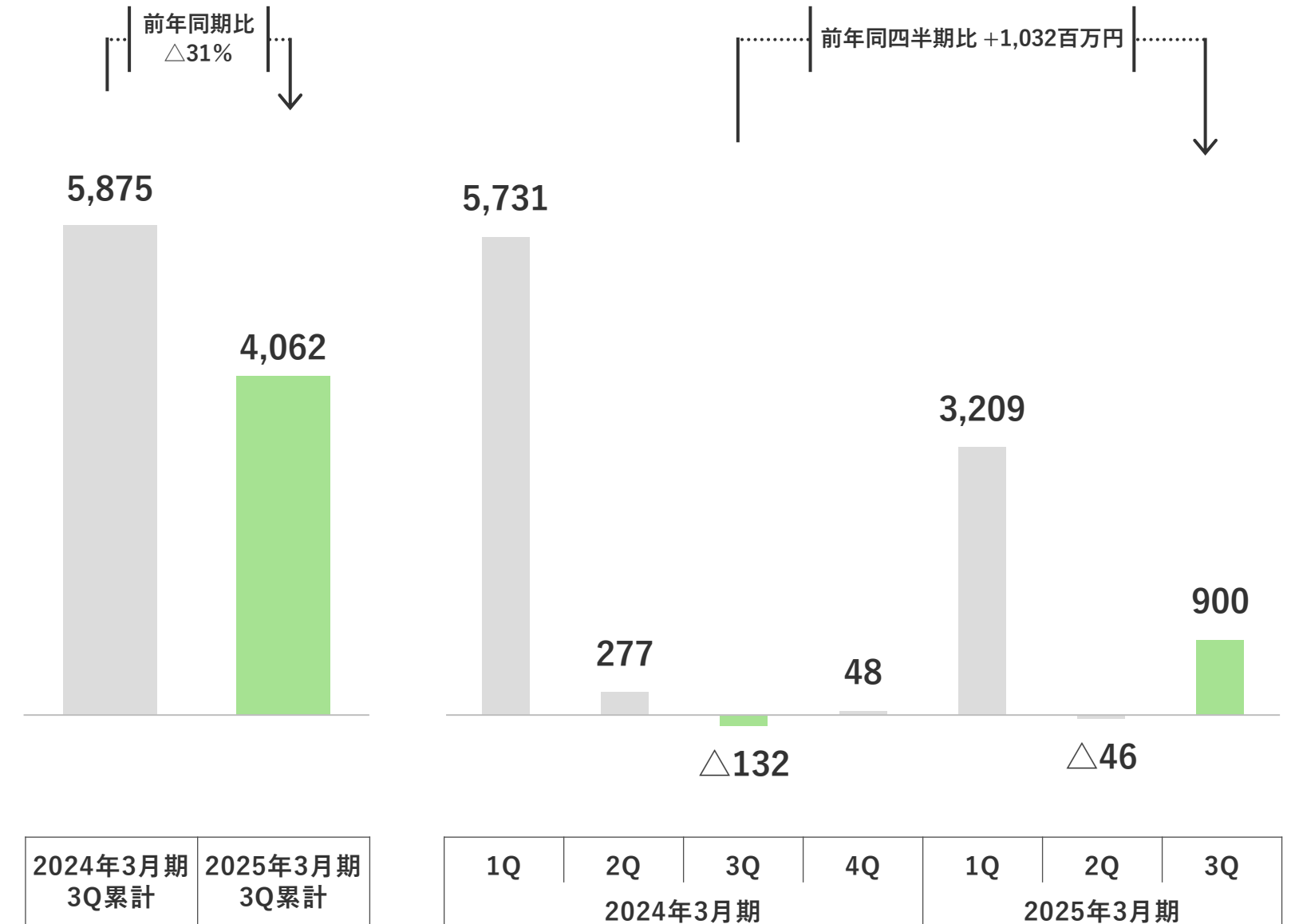
投資事業 売上高・営業利益推移

投資先であるdely(株)の新規上場に伴い、売出しに応じて保有株式をすべて売却。
事業特性上、今後も有価証券の売却時期などにより四半期ごとの業績変動が大きくなる。

売上高推移 (単位: 百万円)

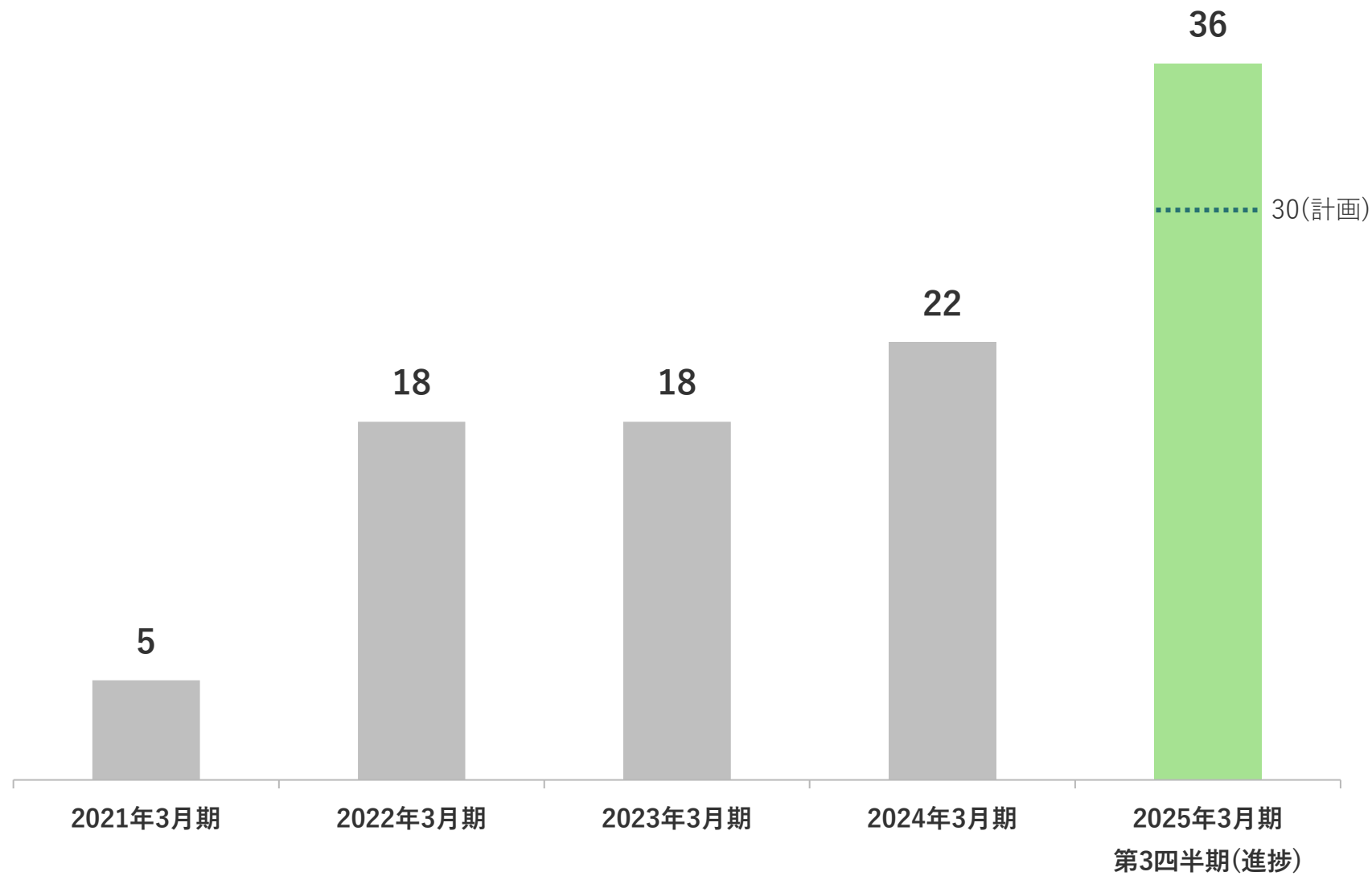


営業利益推移 (単位: 百万円)

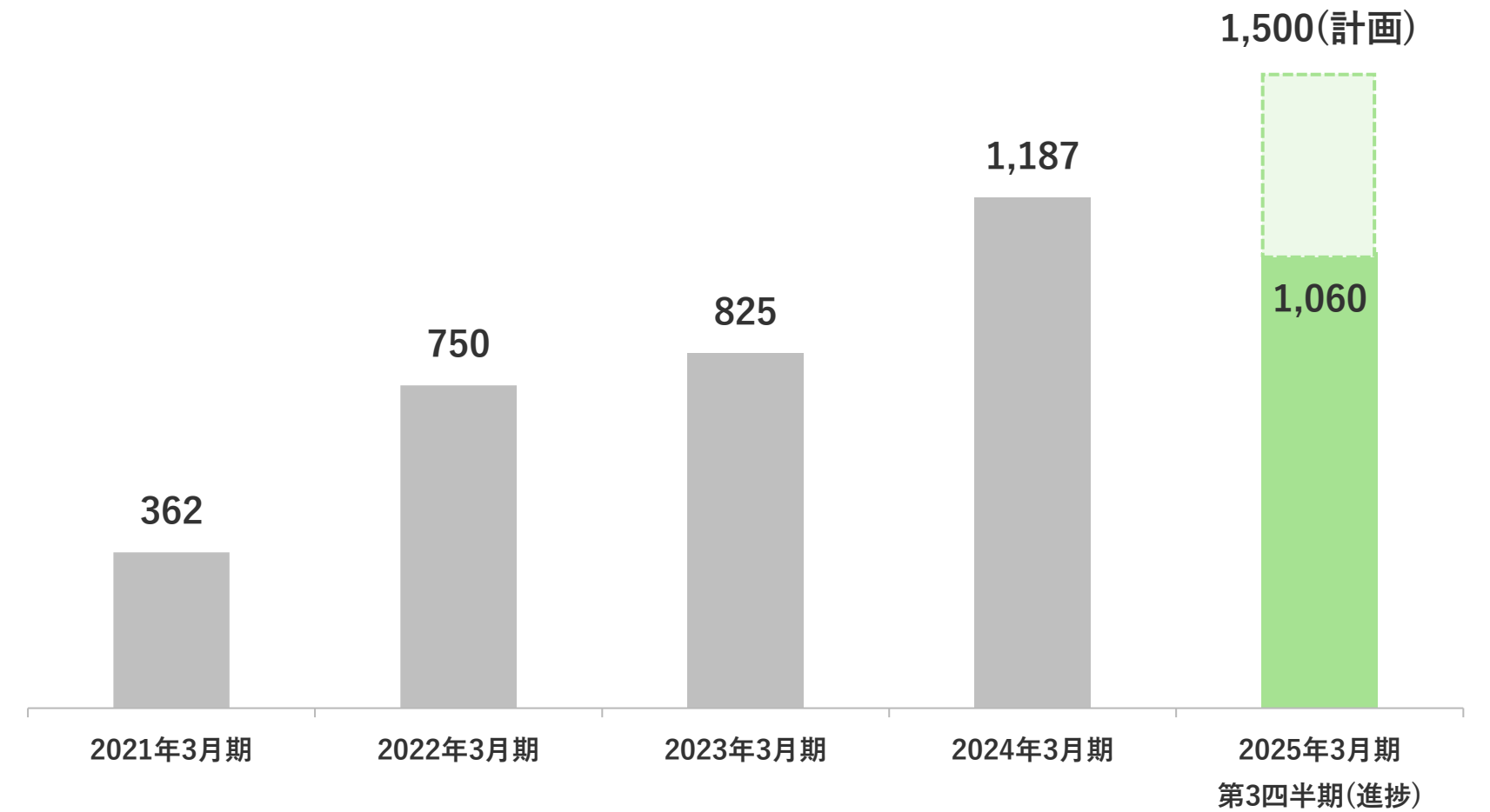


第3四半期累計で36社・約11億円の投資実行。投資件数は通期計画（30件）を上回るペースで進捗。

投資件数推移（単位：社）



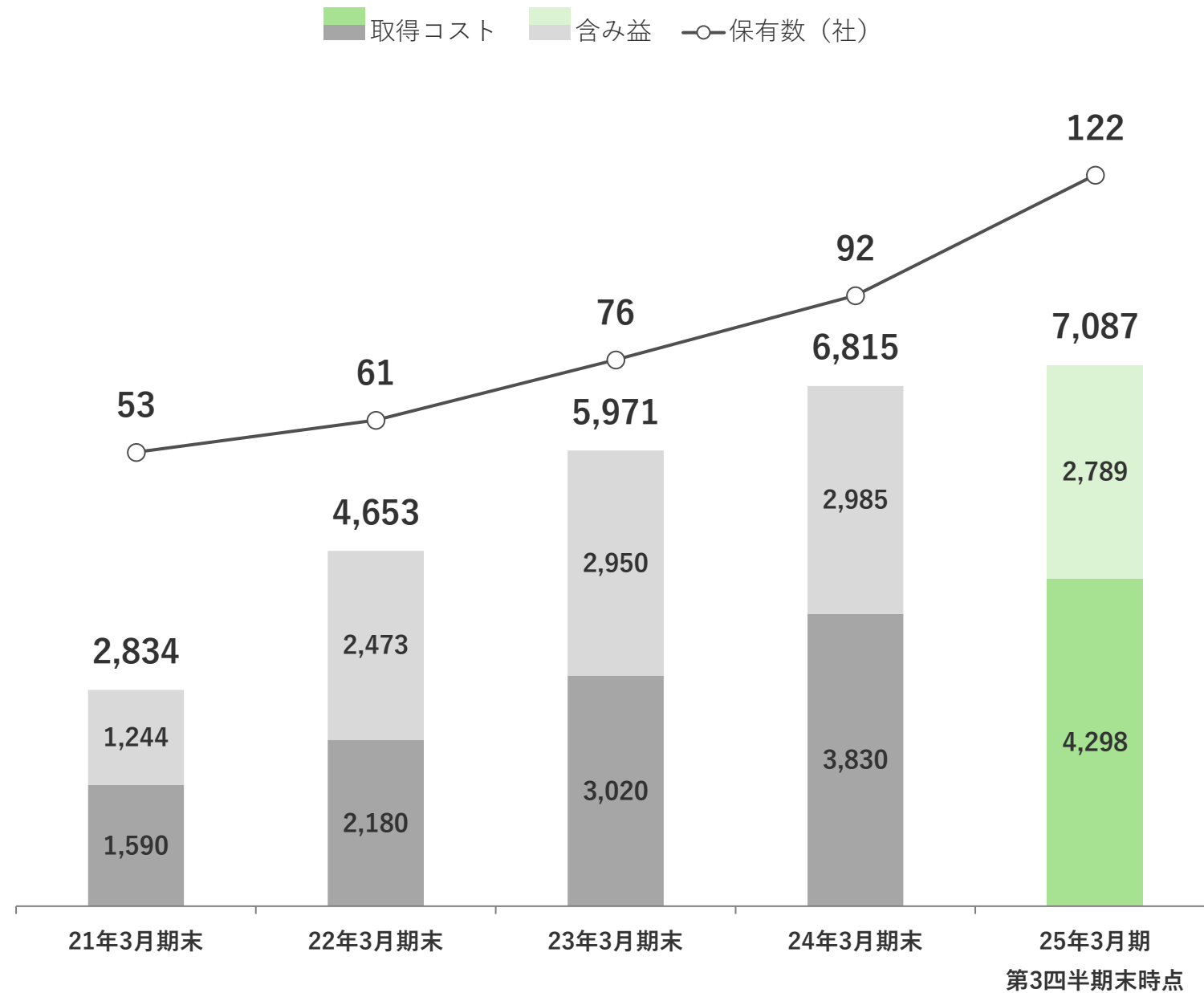
投資金額推移（単位：百万円）



※ 55億円強のファンド（3年で組み入れをした場合）と同等の規模に相当

第3四半期末時点で未上場株式を122社保有、時価評価額は70億円。

保有する未上場株式の評価（単位：百万円）※



営業投資有価証券残高内訳

	投資先	2024年12月末 貸借対照表計上額
上場株式	<ul style="list-style-type: none"> ・メルカリ ・ワンダープラネット ・サイバー・バズ ・ソーシャルワイヤー ・エキサイトホールディングス ・コンフィデンス・インターワークス 	約 10 億円
未上場株式	122 社	約 42 億円
LP出資先	46 本	約 17 億円

※ 発行体からの直近の報告をもとに算出

再現性を持った利益創出を目指し、投資件数・金額を拡大。

「テック投資」と「善進投資」の2カテゴリーで投資実行。

自己資金のみで投資を行うことで、フレキシブルかつ成長に時間を要する事業領域への投資が可能。

これまでの実績※¹に基づく投資を加速

「テック投資」

テクノロジーを活用してイノベーションを
起こそうとするスタートアップへの投資

パーパスに基づく新たな挑戦


NEW 「善進投資」

社会課題の解決※²と経済合理性の両立を目指す
スタートアップへの投資

※1 2013年1月以降の投資倍率実績は6.8倍（2013年組成の国内VCファンドのネットマルチプルは2.2倍 [JVCA「[国内VCパフォーマンスベンチマーク第5回調査](#)」より]）

※2 日本が世界にさきがけて直面する社会課題「超高齢化社会」「都市集中」「画一的な教育」など

リード投資家として投資実行。バリューアップのためのハンズオン支援を実施。

企業名	<p>(株)NEWGREEN 旧名 有機米デザイン(株)</p> <p>2023. 11 投資実行</p> 	<p>Ms.Engineer(株)</p> <p>2023. 3 投資実行</p> 	<p>(株)L&F</p> <p>2022. 7 投資実行</p> 
取組む課題	農業従事者の高齢化・人手不足/ 農薬・化学肥料による環境負荷	ジェンダーギャップ/賃金格差	高齢化・人口減少による空き家管理問題
事業内容	<p>「水田の自動抑草ロボットの開発」と 「有機米の生産支援・流通販売」の トータルサポート</p> 	<p>女性に特化した プログラミング教育サービス</p> 	<p>空き家管理サービス 「日本空き家サポート」の運営</p> 

2025年3月期第3四半期において、8社※に新規投資を実行。



[\(株\)AgeWellJapan](#)

2024.11 投資実行

設立	2020年1月
代表	赤木 円香
事業内容	シニア向けウェルビーイングサービスの提供



[\(株\)イロリ](#)

2024.10 投資実行

設立	2022年12月
代表	福崎 康平
事業内容	クリエイター向けビジネスSNS「Crafty」の開発・運営



[\(株\)hootfolio](#)

2024.12 投資実行

設立	2024年8月
代表	笠原 健太
事業内容	因果関係分析AI「causal analysis」の開発・運営



[\(株\)RemitAid](#)

2024.11 投資実行

設立	2022年8月
代表	小川 裕大
事業内容	海外決済プラットフォーム「RemitAid」の開発・運営



[\(株\)あるやうむ](#)

2024.10 投資実行

設立	2020年11月
代表	畠中 博晶
事業内容	デジタルコンテンツを活用したふるさと納税ポータルサイトの運営



[wowwe\(株\)](#)

2024.11 投資実行

設立	2011年12月
代表	虫鹿 正敏
事業内容	アイラッシュサロン事業

投資先dely(株)が2024年12月19日に東京証券取引所グロース市場へ新規上場[※]。売出しに応じて保有株式をすべて売却。

当社保有株式 売出しによる計上額	売上高 : 1,433百万円 営業利益 : 1,111百万円
---------------------	-----------------------------------



dely株式会社 概要

設立	2014年4月
代表	堀江 裕介
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ レシピ動画プラットフォーム「クラシル」・ お買い物サポートアプリ「クラシルリワード」・ ライフスタイルメディア「TRILL」 等の企画・運営・開発

※ 2024年12月11日公表「[\(開示事項の経過\) 営業投資有価証券の売却による売上及び利益の計上に関するお知らせ](#)」を参照

教育事業

教育事業の構成事業変更

(株)ブリューアスとキラメックス(株)の経営統合※1、および(株)ベストコ連結※2に伴い、教育事業の構成事業を変更。

2025年3月期 第2四半期まで

KIRAMEX
キラメックス(株)

2025年3月期 第3四半期

(株)ブリューアスとキラメックス(株)との経営統合に向けて、(株)ブリューアスをアドテク・コンテンツ事業から教育事業へ変更。

Brewus
(株)ブリューアス

KIRAMEX
キラメックス(株)

2025年3月期 第4四半期

(株)ベストコ連結開始。

Brewus
(株)ブリューアス

KIRAMEX
キラメックス(株)

ベストコ
(株)ベストコ

2026年3月期 以降

(株)ブリューアス・キラメックス(株)経営統合。

Brewus
(株)ブリューアス

ベストコ
(株)ベストコ

経営統合

※1 2025年4月1日を効力発生日として、(株)ブリューアスとキラメックス(株)が経営統合。

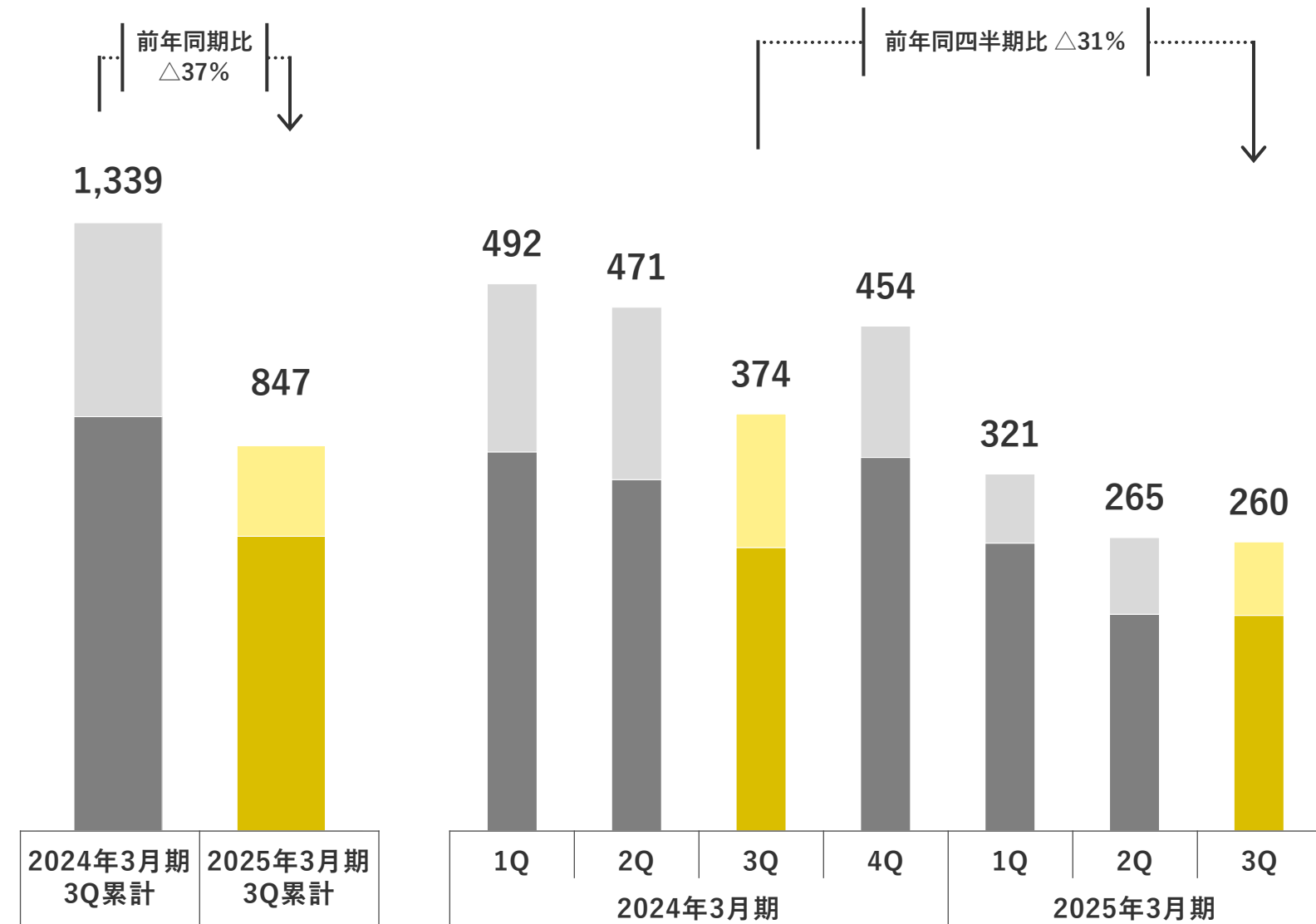
※2 2024年11月13日公表「株式会社ベストコの持株会社である株式会社グローバルアシストホールディングスの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」を参照

教育事業 売上高・営業利益推移

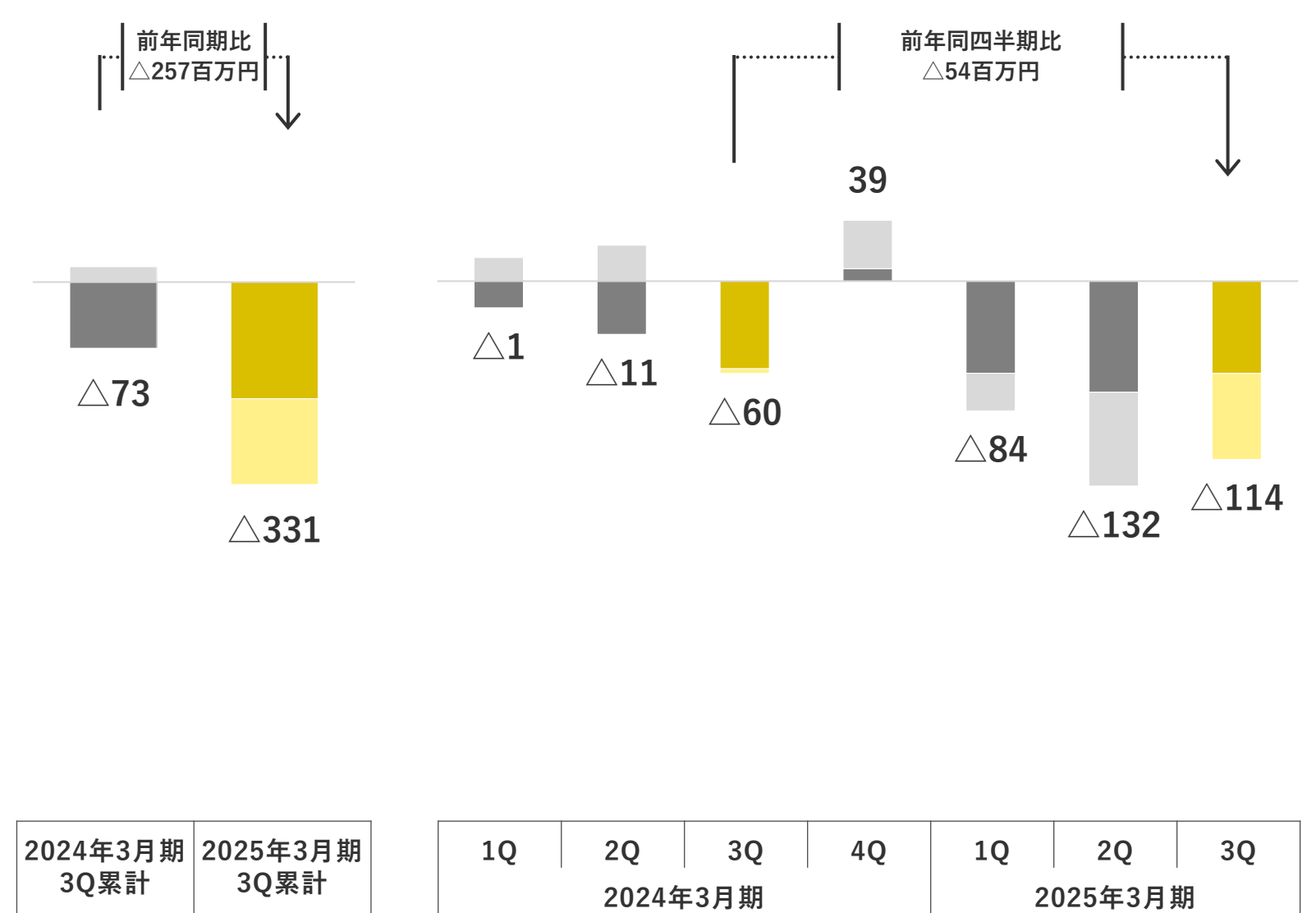
(株)ブルーアスの開発案件減少、キラメックス(株)のテックアカデミー受講者数減少により、前年同期比で減収・営業損失拡大。今後は、(株)ブルーアスとキラメックス(株)の経営統合によるシナジー、(株)ベストコ連結※により再成長を見込む。

売上高推移 (単位：百万円)

■ キラメックス(株)
■ (株)ブルーアス

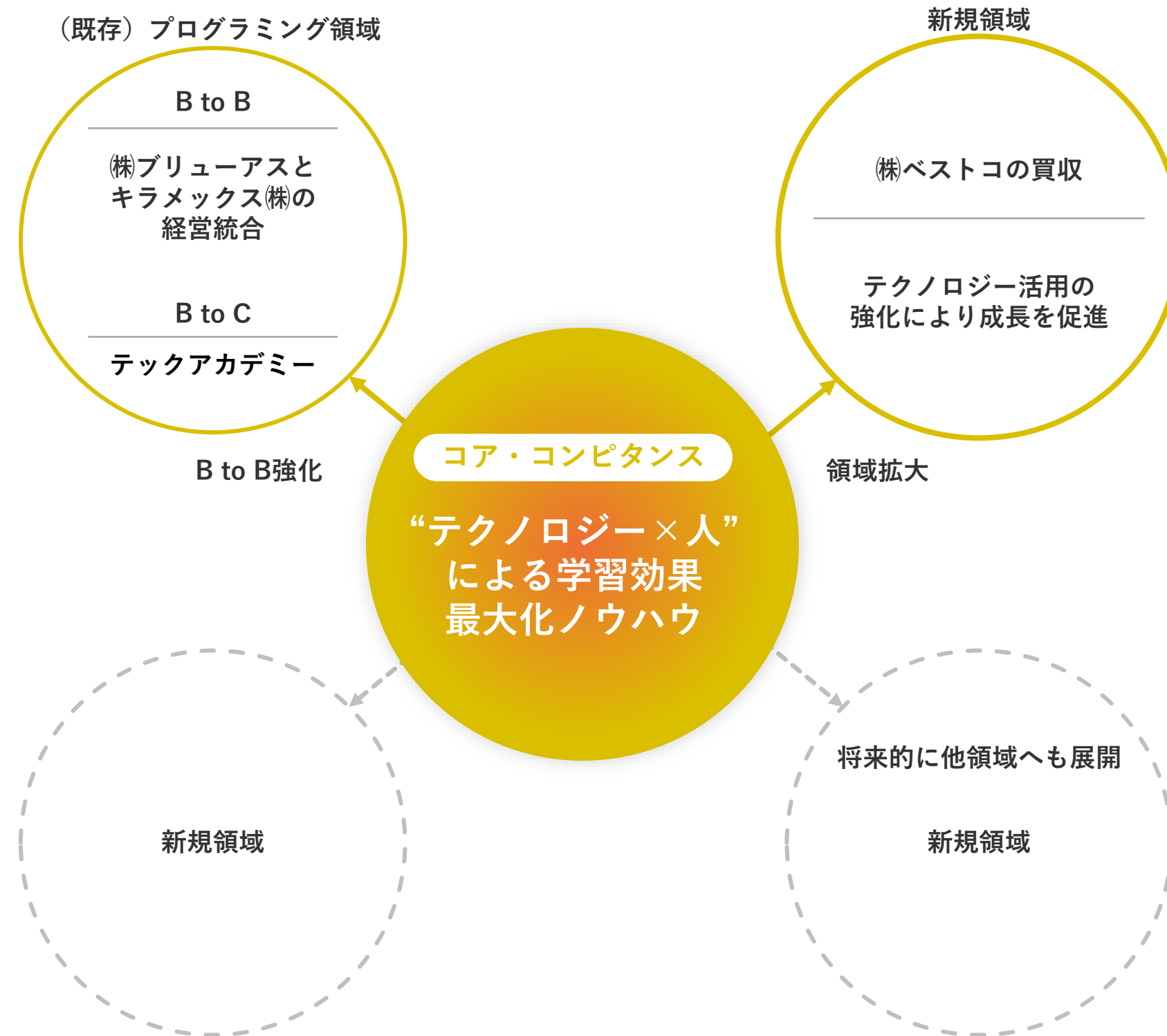


営業利益推移 (単位：百万円)



※ 2025年3月期第4四半期より収益取り込み

「テクノロジー×人」による学習効果最大化ノウハウ」をコア・コンピタンスとして事業展開。
既存プログラミング領域の強化、および領域拡大により、成長を図る。



教育事業 既存領域強化 (株)ブリューアスとキラメックス(株)の経営統合

(株)ブリューアス・キラメックス(株) (ともに100%子会社) を経営統合し、B to Bを強化。
営業・開発体制強化などの連携を開始。

(株)ブリューアスについて

- アドテック・コンテンツ事業に属する当社連結子会社
- スマートフォン向けアプリ開発事業を展開
- AI、AR/VR、IoT、ライブ配信システムなど最新技術に強み

【取引実績】



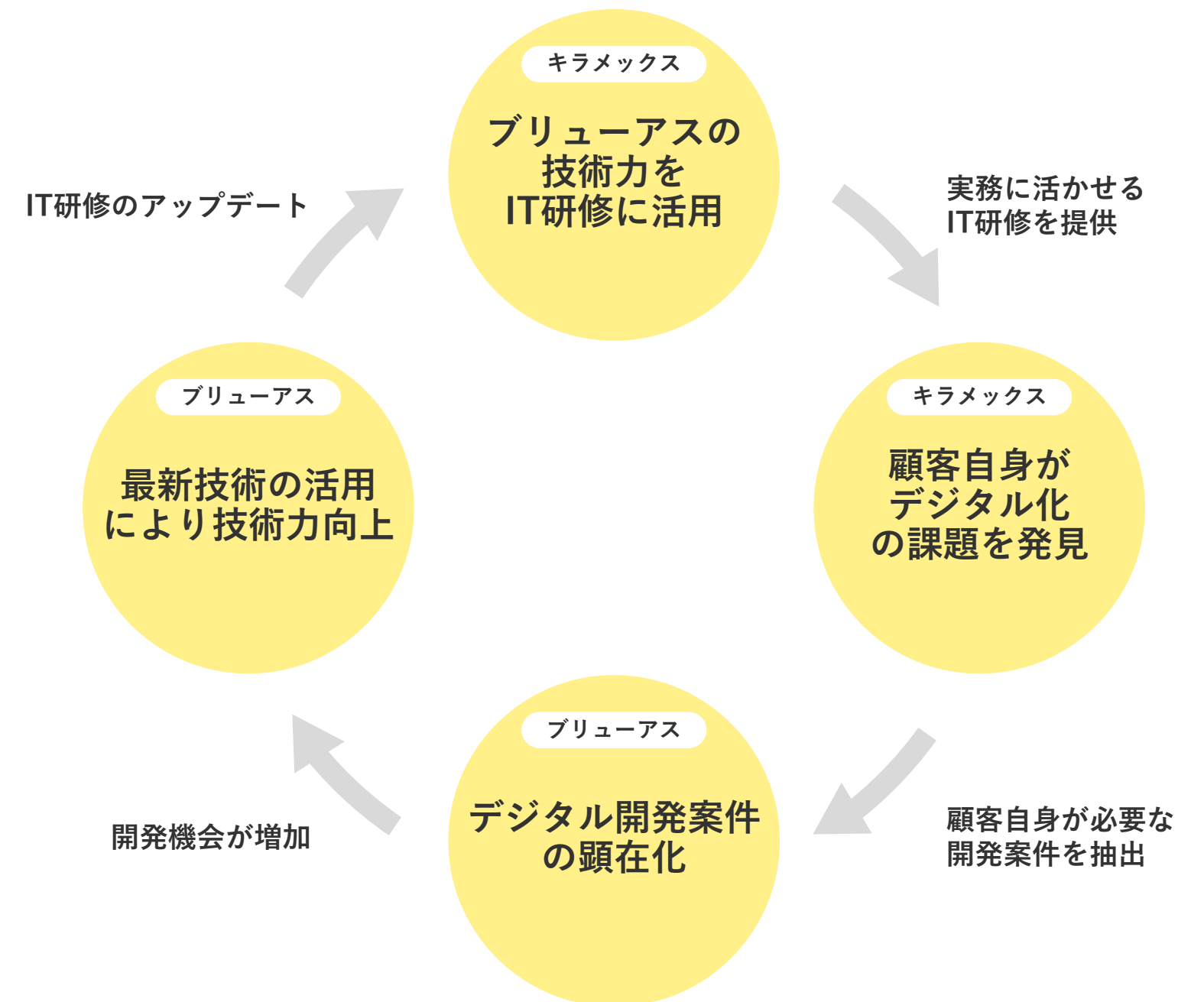
キラメックス(株) IT研修の実績

- これまで900社以上の企業にIT研修を実施

【取引実績】

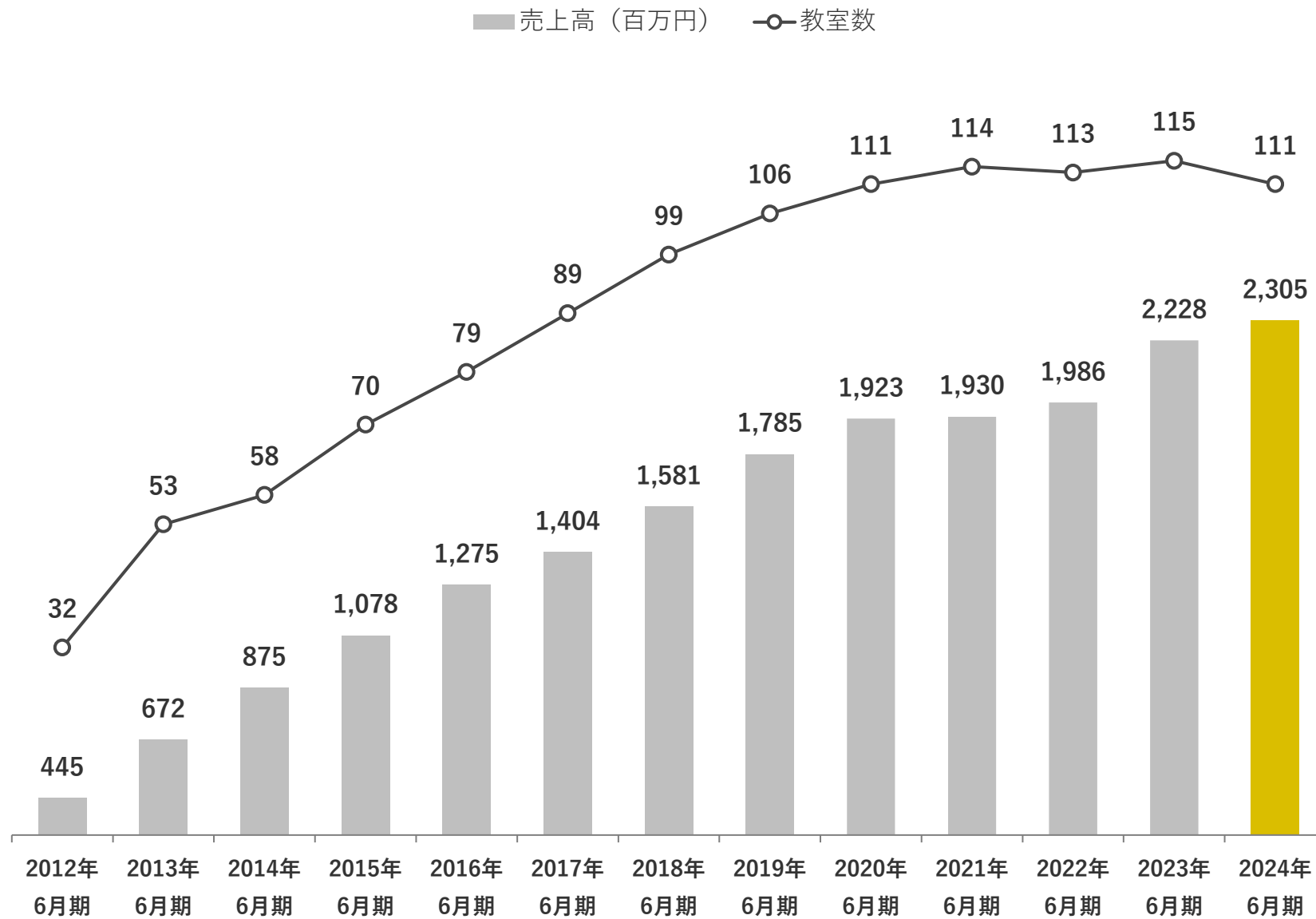


統合効果



東北エリアを中心に事業規模を拡大し、創業以来13期連続で増収。

事業規模推移



競合優位性

デジタルの活用

- ✓ 独自のデジタル教材開発により、講師の質に依存しない教育サービスを提供
- ✓ 学習アプリの活用により、学習計画を管理し、生徒が継続できる環境を提供

効率的な出店/教室運営

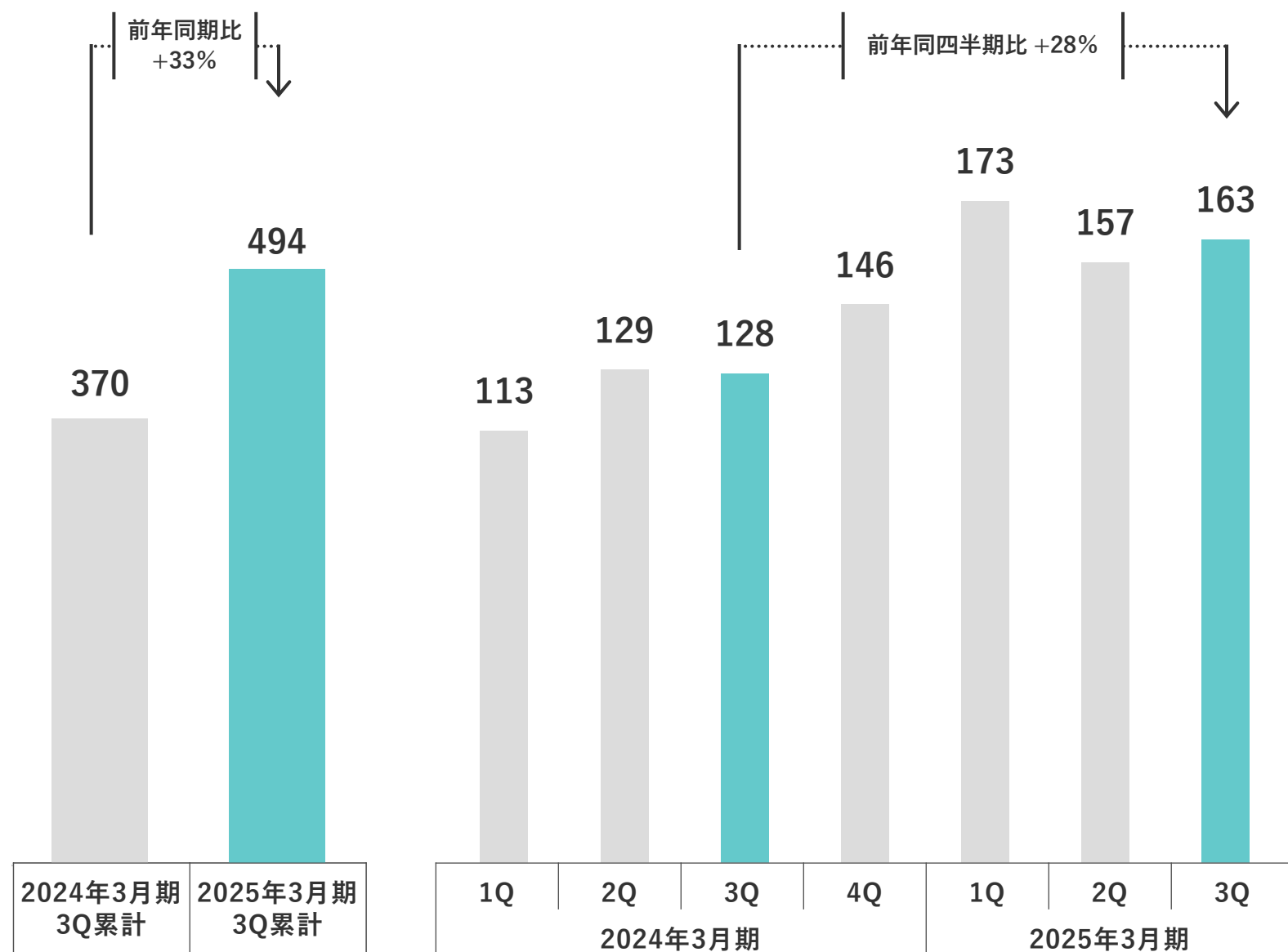
- ✓ 郊外を中心とした教室出店、出店コストの圧縮により効率的な出店戦略を実現
- ✓ 教務のマニュアル化、デジタル活用により、教室運営を効率化

人材マッチング事業

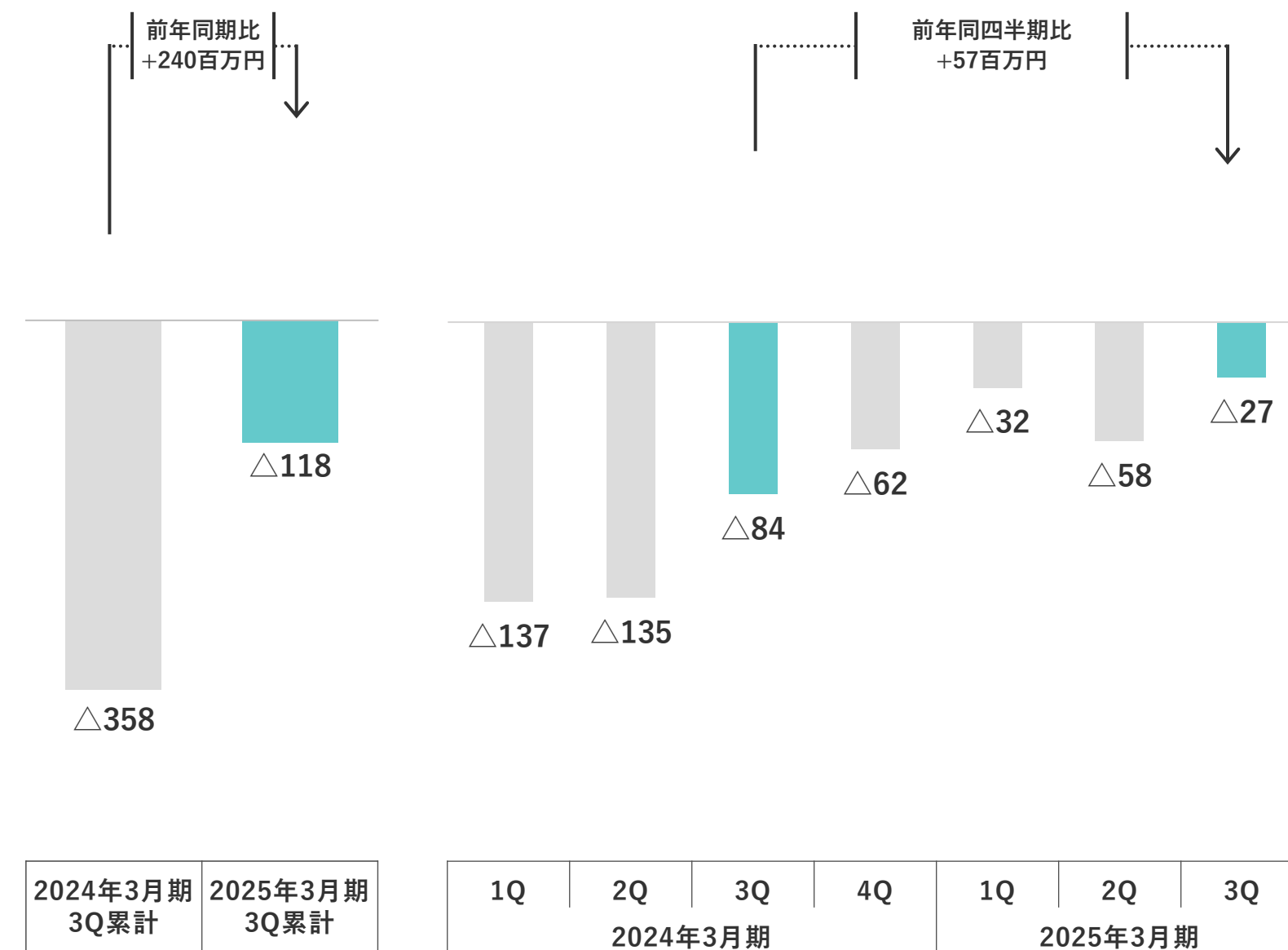
人材マッチング事業 売上高・営業利益推移

売上高は、人材紹介事業とデザイナー特化型マッチング事業の拡大により、前年同期比で+33%増収。
 営業利益は、上記に加えて前期にのれんの減損を実施したため、前年同期比で営業損失縮小。

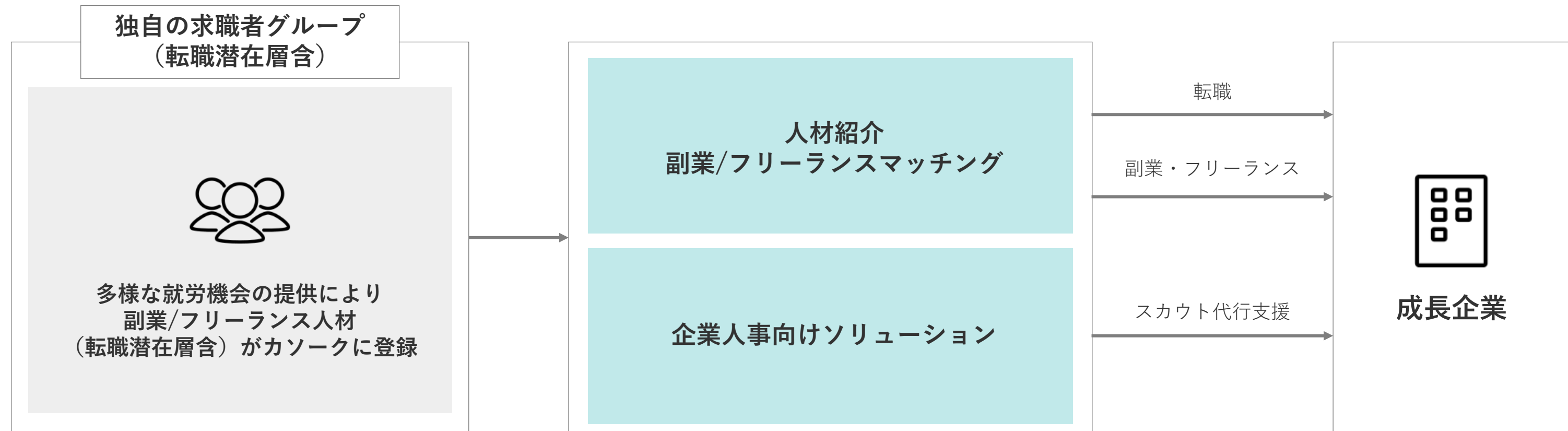
売上高推移 (単位: 百万円)



営業利益推移 (単位: 百万円)



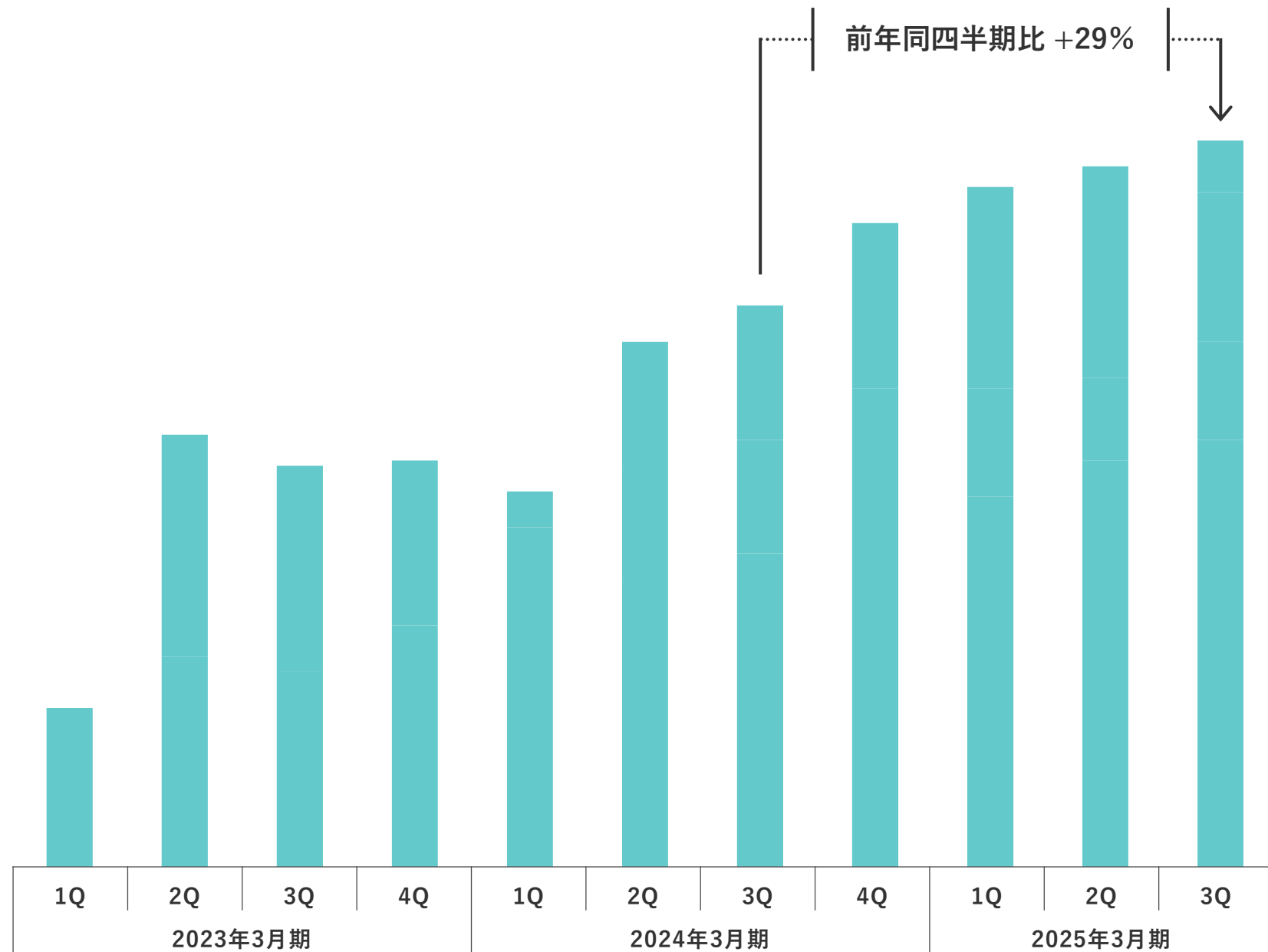
求職者に対して多様な就労機会を提供することで、転職潜在層を含む独自の求職者グループを構築。
成長企業に対して採用ニーズにあわせて多面的にサービスを展開することで、マネタイズを強化。



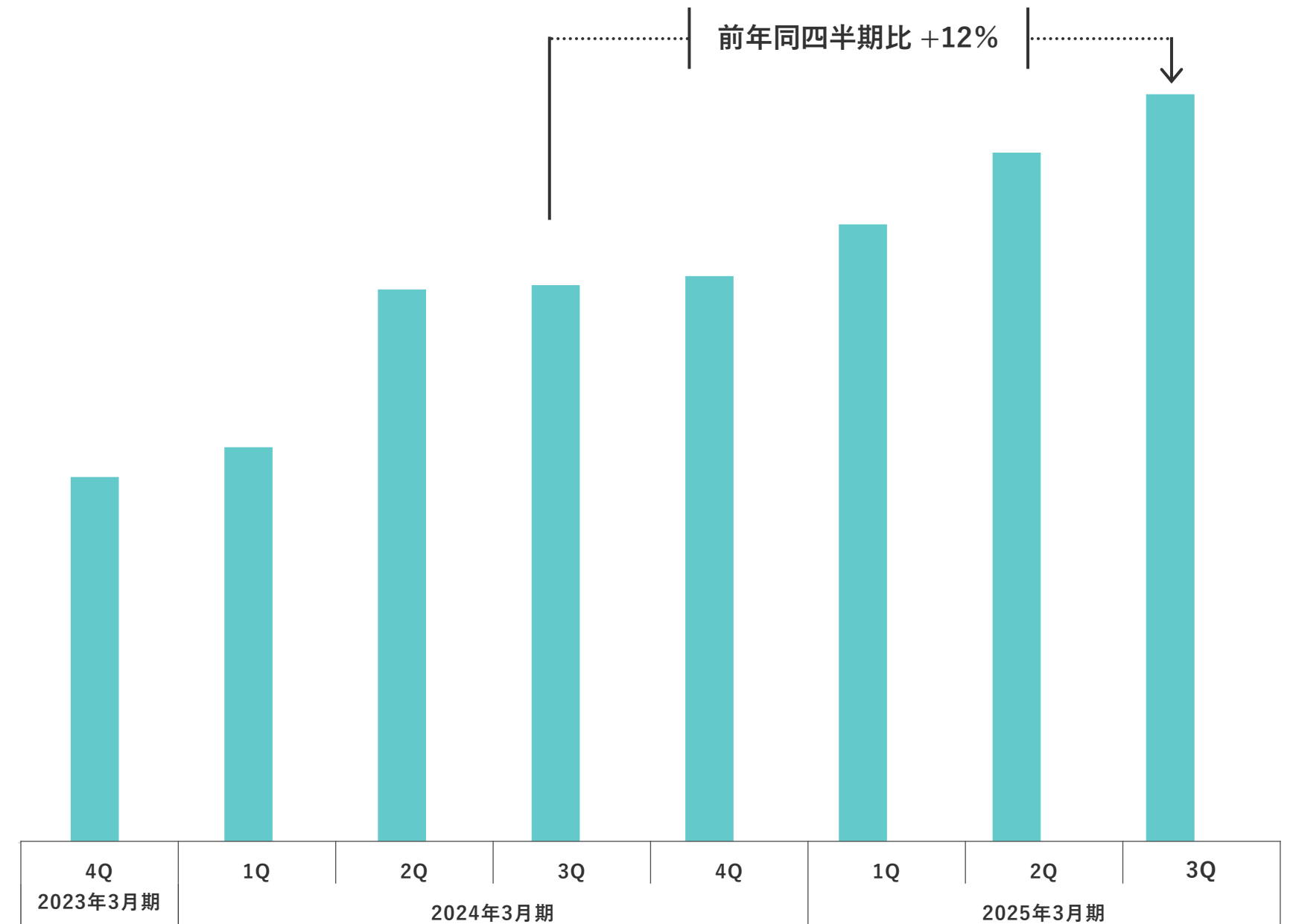
人材マッチング事業 稼働者数・求職者グループの拡大

事業成長により、稼働者数が増加。
カソークの登録者数が増加し、独自の求職者グループが拡大。

稼働者数※推移 (四半期平均)



カソーク 登録者数推移



※ 人材マッチング事業各企業におけるサービスに登録しており、副業/フリーランスとして稼働した人材数、および人材紹介により転職した人材数。

アドテク・コンテンツ事業

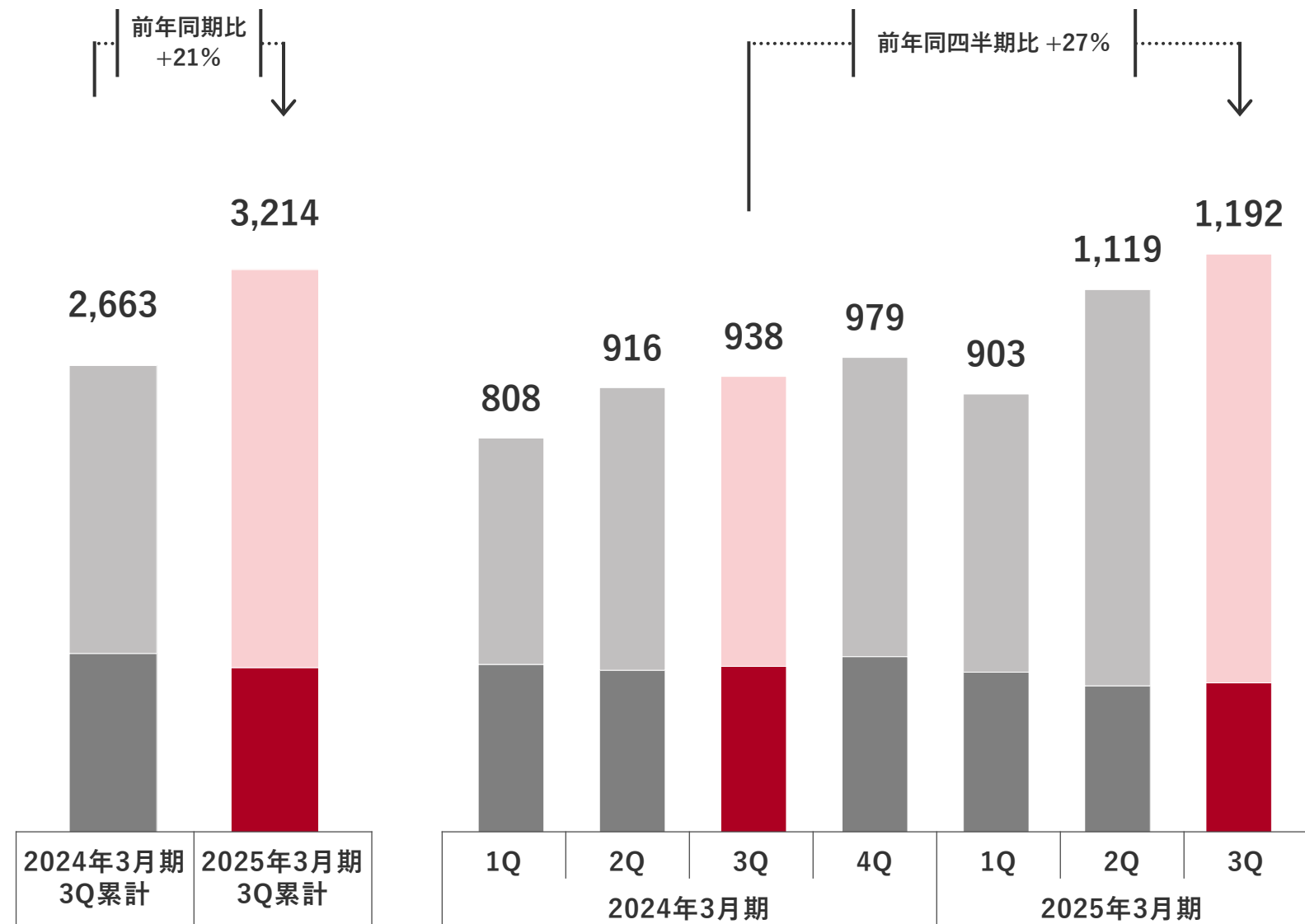
アドテク・コンテンツ事業 売上高・営業利益推移

セグメント全体を通じて、継続した利益を創出。

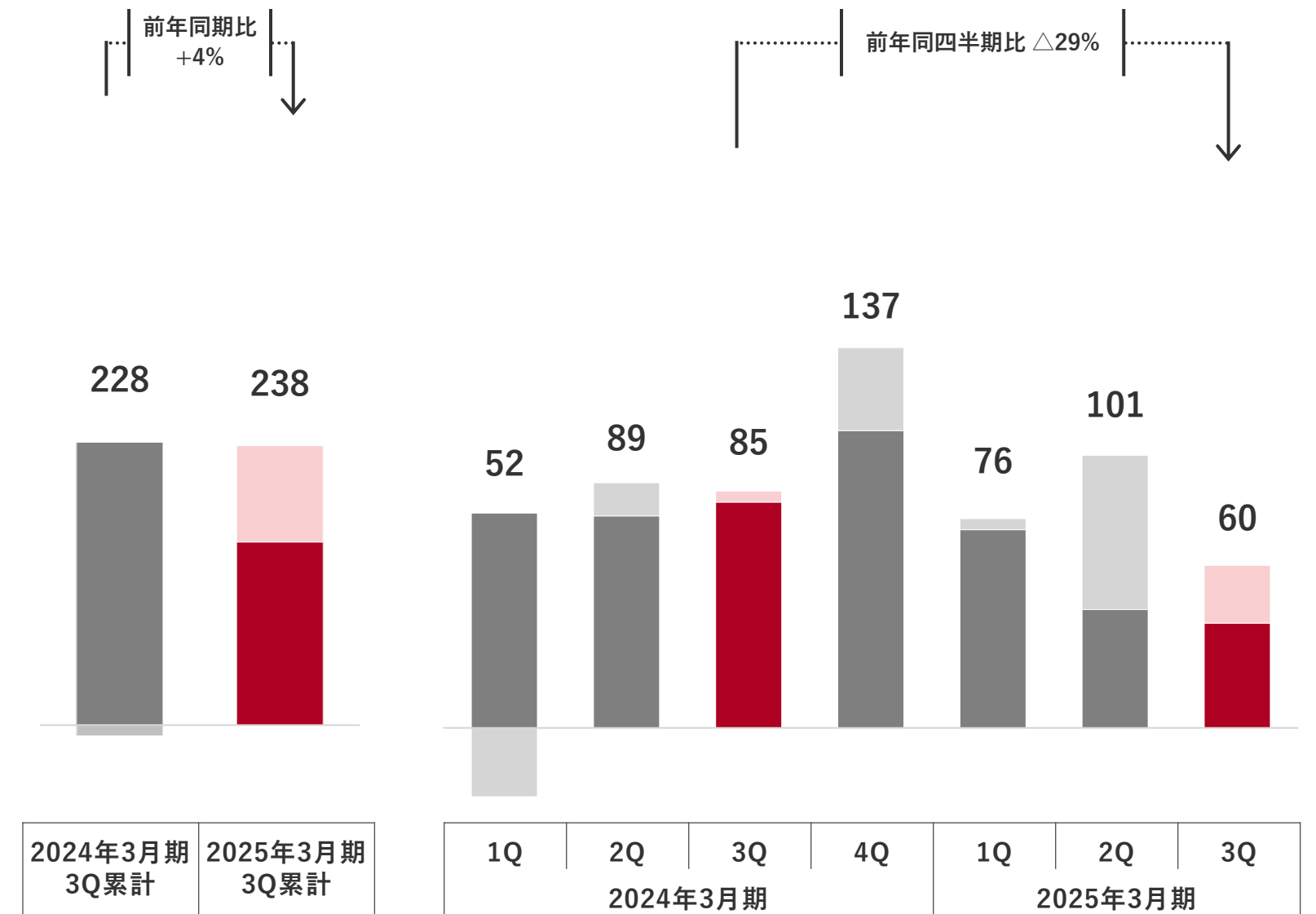
フォック(株)のオンラインくじ「RAFFLE」拡大により、セグメント全体では前年同期比（3Q累計）で増収・増益。

売上高推移（単位：百万円）

■ アドテク事業
■ コンテンツ事業



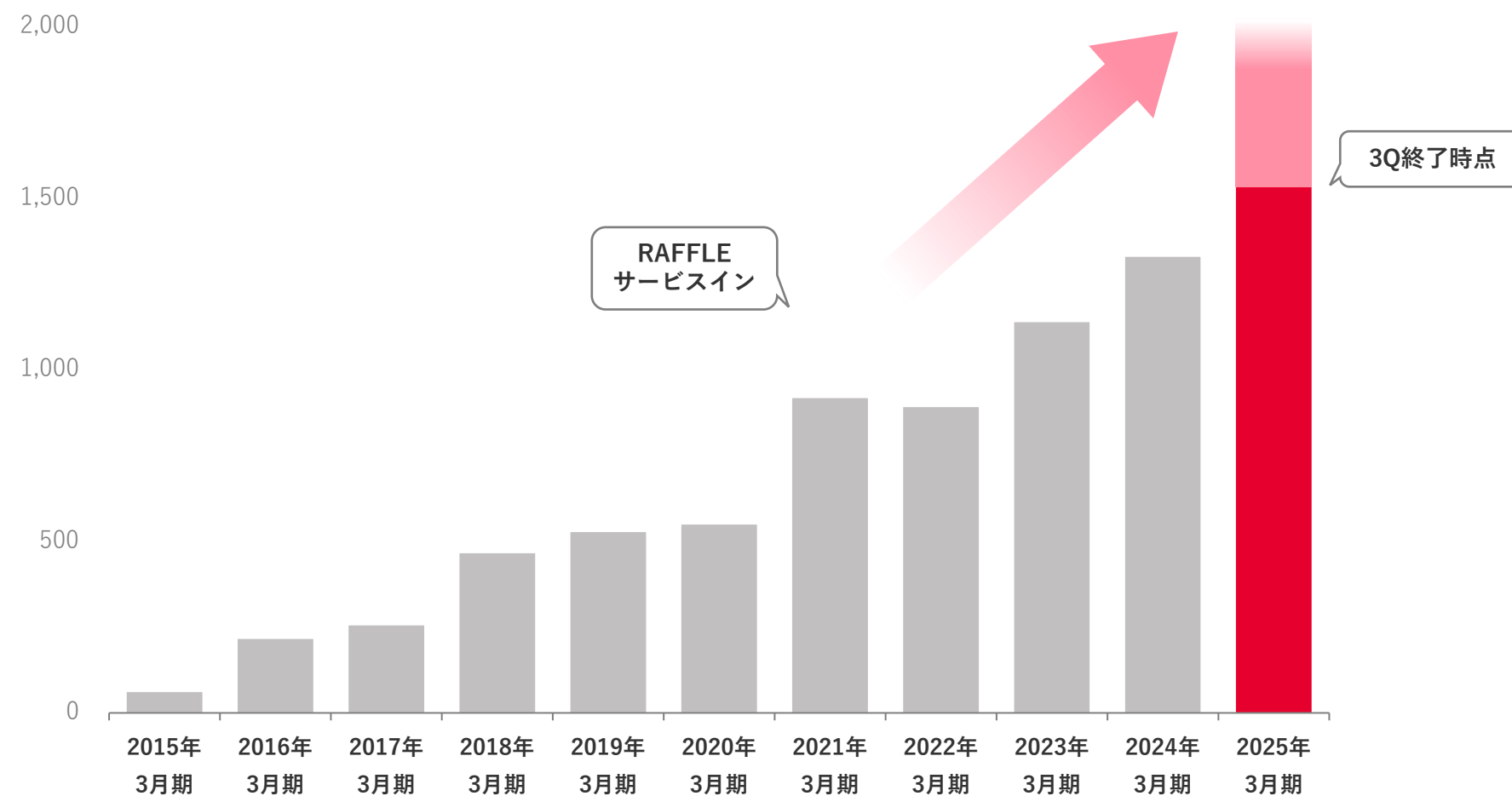
営業利益推移（単位：百万円）



コンテンツ事業 フォッグ(株)の成長

オンラインくじ「RAFFLE」が拡大し、当期第3四半期終了時点で前期通期の売上高を上回る着地。

売上高推移 (単位：百万円)



オンラインくじの拡大

- サービス開始から累計1,000件以上のオンラインくじイベントを実施。
- アーティスト領域では、イベント件数ベースで国内最大級※を実現。
- 今後、漫画・アニメ領域への参入により更なる拡大を目指す。

フォッグ(株)のオンラインくじの強み

幅広い顧客基盤

芸能事務所、音楽レーベル、出版社、テレビ局など幅広い顧客とのリレーションシップを保有。

データに基づく企画力

累計1,000件以上のオンラインくじ購買データに基づき最適なイベント・景品ラインアップの企画が可能。

一気通貫のサービス提供

企画、素材制作、製造、配送、カスタマーサポートまで一気通貫でサービスを提供。

※ フォッグ(株)調べ

アジェンダ

1 2025年3月期 第3四半期（累計）決算概要 p.3

2 2025年3月期 第3四半期 事業概況 p.7

3 Appendix p.29

本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

連結損益計算書 第3四半期（累計）概況

(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期（累計）	2025年3月期 第3四半期（累計）	前期比（率）
売上高	10,786	9,415	△ 12.7%
売上総利益	7,429	5,506	△ 25.9%
販売費及び一般管理費	2,466	2,381	△ 3.4%
営業利益	4,963	3,125	△ 37.0%
営業外収益	26	32	+25.5%
営業外費用	16	85	+407.3%
経常利益	4,972	3,072	△ 38.2%
特別利益	23	22	△ 3.6%
特別損失	610	50	△ 91.7%
税金等調整前四半期純利益	4,385	3,044	△ 30.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,675	1,906	△ 28.8%

連結損益計算書 第3四半期 事業別

(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減	
			前年同四半期比（金額）	前年同四半期比（率）
売上高	1,616	3,089	+1,473	+91%
投資事業	175	1,473	+1,298	+739%
教育事業	374	260	△ 114	△ 31%
人材マッチング事業	128	163	+35	+28%
アドテク・コンテンツ事業	938	1,192	+253	+27%
その他	△ 1	△ 1	△ 0	-
売上総利益[※]	366	1,369	+1,002	+273%
投資事業	△ 84	950	+1,035	-
教育事業	101	57	△ 44	△ 44%
人材マッチング事業	37	57	+20	+55%
アドテク・コンテンツ事業	313	303	△ 9	△ 3%
その他	△ 1	△ 0	+0	-
販売費及び一般管理費	772	816	+44	+6%
営業利益	△ 405	552	+957	-
投資事業	△ 132	900	+1,032	-
教育事業	△ 60	△ 114	△ 54	-
人材マッチング事業	△ 84	△ 27	+57	-
アドテク・コンテンツ事業	85	60	△ 25	△ 29%
その他	△ 213	△ 266	△ 52	-
経常利益	△ 406	552	+959	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 405	277	+682	-

※ 各事業の主な売上原価は広告費、外注費、人件費

連結貸借対照表

(単位：百万円)	前期末 (2024年3月末)	当四半期末 (2024年12月末)	前期末差額
流動資産	24,379	21,309	△ 3,069
現預金	12,985	12,880	△ 104
営業投資有価証券	7,836	7,102	△ 734※
固定資産	2,365	3,207	+841
のれん	76	565	+488
資産合計	26,745	24,516	△ 2,228
流動負債	2,063	2,418	+355
固定負債	1,141	201	△ 939
繰延税金負債	1,089	65	△ 1,023※
負債合計	3,204	2,620	△ 584
純資産	23,540	21,896	△ 1,643
その他有価証券評価差額金	914	26	△ 888※

※ うち上場株式の営業投資有価証券の時価評価及び売却による影響は下記の通り

営業投資有価証券△1,340百万円

繰延税金負債△375百万円

その他有価証券評価差額金△921百万円

意志の力を最大化し、 社会の善進を加速する。

自らをより前に進める人。
社会をより前に進める事業。

社会は、意志ある人、意志ある事業によって
より善い方向へと進化していく。

強い意志こそが、
社会を善い方向へと変えていく
エネルギーそのもの。

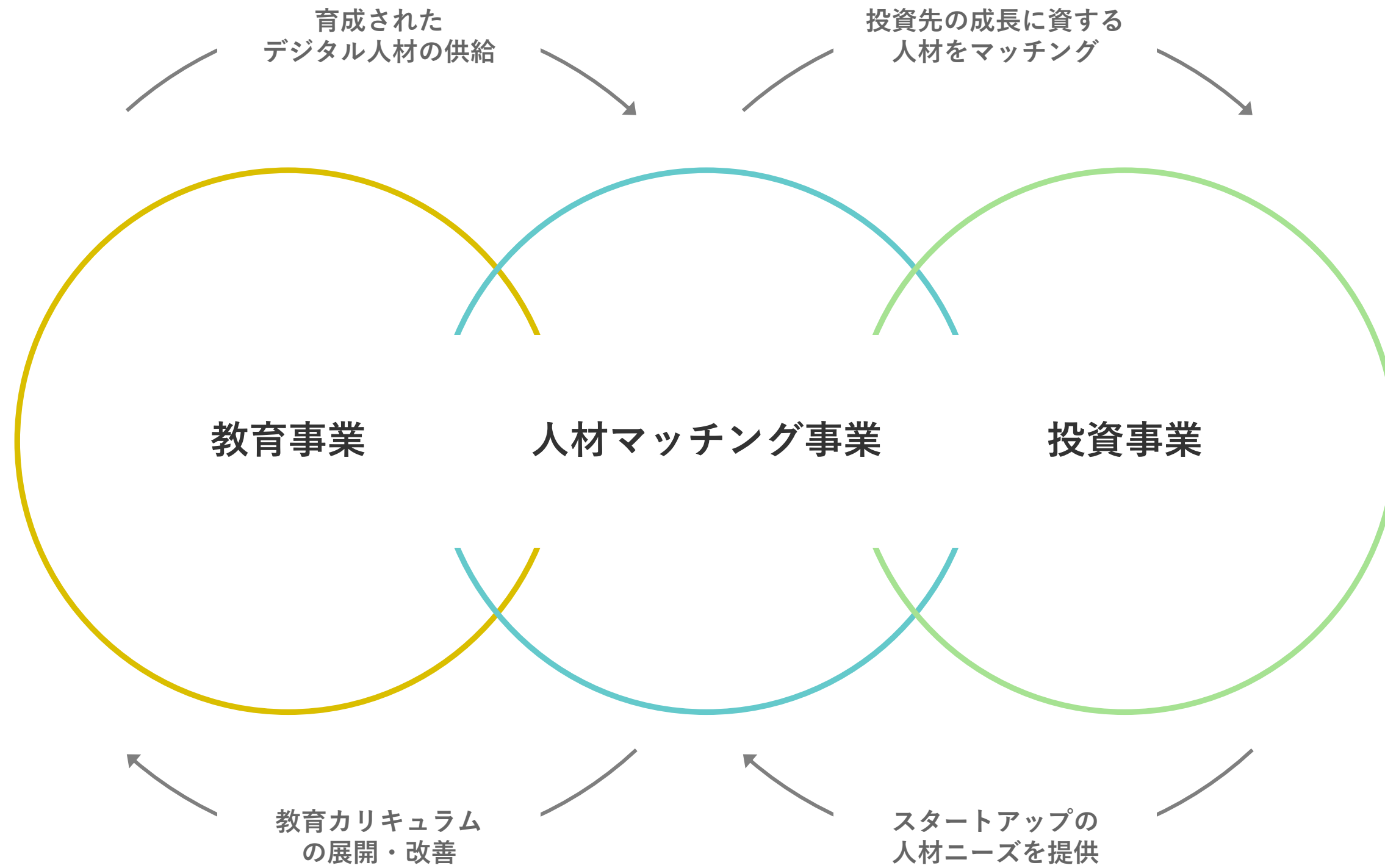
UNITEDは、
そのエネルギーを、意志の力を、最大化させる。

意志ある人に、知恵と機会を。
意志ある事業に、資金とノウハウを。
そして、両者が出会い、
互いの成長が、さらなる成長を生む。
成長の連鎖で、社会を満たしていく。

意志の力で社会を善い方向へ、
より速く進めていく。

意志の力を最大化し、
社会の善進を加速する。

コア事業間での連携を強化し、シナジーを創出することで、独自性のある強みを構築。



2025年3月期 株主還元 株主優待

毎年9月末、3月末時点の株主名簿に記載された、当社株式1,000株以上を保有する株主に保有数に応じた優待ポイントを贈呈。2025年1月末時点の配当利回り5.97%に上記を加えた場合、最大の総合利回りは7.52%。

ユナイテッド・プレミアム優待倶楽部

株主優待ポイント表（1ポイント≒1円）




































































ユナイテッド・プレミアム優待倶楽部

5,000種類以上の優待商品から
ポイントと交換!

株主優待ポイントに応じた商品への
交換ができます

保有株式数	9月末 優待ポイント数	3月末 優待ポイント数	年間優待利回り※	年間総合利回り※
1,000～1,999株	2,500 pt	2,500 pt	0.31～0.62%	6.28～6.59%
2,000～2,999株	7,500 pt	7,500 pt	0.62～0.93%	6.59～6.90%
3,000～3,999株	15,000 pt	15,000 pt	0.93～1.24%	6.90～7.21%
4,000～4,999株	25,000 pt	25,000 pt	1.24～1.55%	7.21～7.52%
5,000株以上	25,000 pt	25,000 pt	1.24%	7.21%

投資事業 主なスタートアップ投資先

ポストIPO	ミドル～レイター		シード～アーリー				
							
							
							
							
							
							
							
							
							

投資事業 主なLP出資先

多数の外部ファンド（46本）へLP出資を行うことで、運用益の計上を見込むとともに、新規投資案件のソーシング先としても活用。1,000社以上のスタートアップへリーチ可能。

主なLP出資先



事業セグメントおよび構成事業

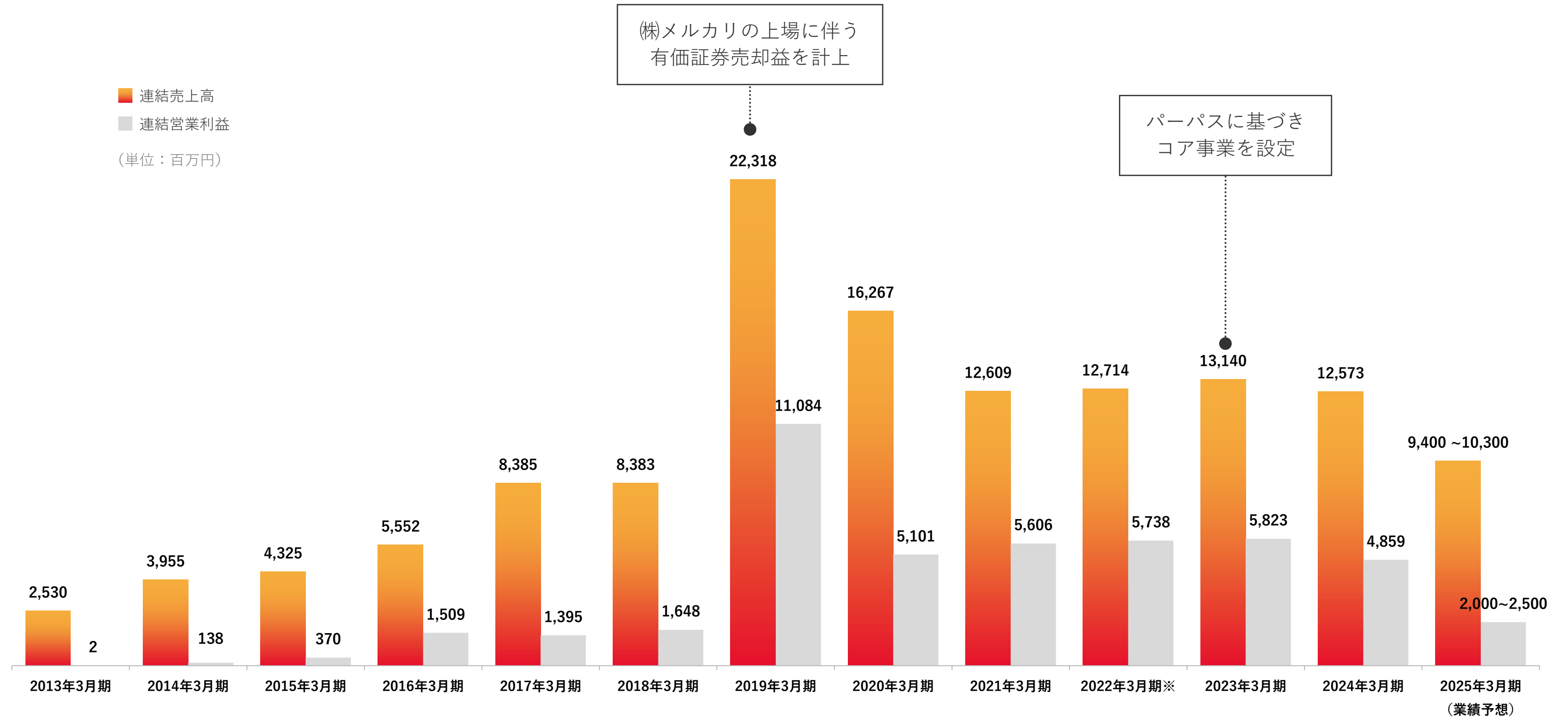
キラメックス(株)と(株)ブリューアスの経営統合※1、および(株)ベストコ連結※2に伴い、教育事業の構成事業を変更。



※1 2025年4月1日を効力発生日として、(株)ブリューアスとキラメックス(株)が経営統合。

※2 2024年11月13日公表「株式会社ベストコの持株会社である株式会社グローバルアシストホールディングスの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」を参照

業績推移(2013年3月期~2025年3月期)



※ 2022年3月期からの新収益認識基準(企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」および企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」)適用に伴い、比較の容易性を高めるため、当資料内においてはアドテクノロジー事業の過年度業績について同基準を適用し、集計・記載

連結役員数の推移

(株)ベストコの連結開始により、教育事業の役員数が増加

